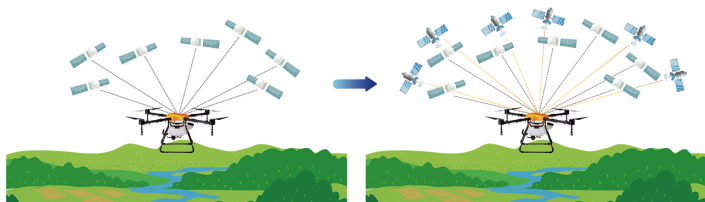


03 独自の制御装置

UNIQUE CONTROL DEVICE

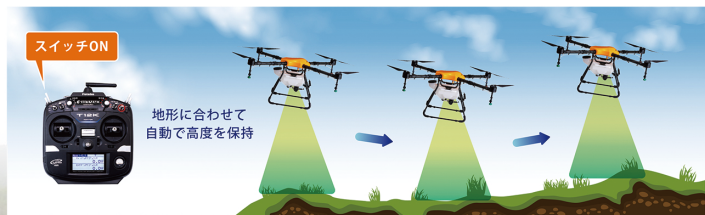
従来では既存する制御装置を採用していたため、国内のニーズに合わせた機能や性能に対応できない場面が多々ありました。その問題を解消するため、株式会社マゼックスが使いやすいとこだわった独自の制御装置(フライトコントローラ)を搭載しました。強い耐衝撃性を備えたプラットフォームと複数のIMU・CPU・バロメーターで構成され、優れた処理能力で飛行安定性を大幅に向上。強風時でも非常に安定したホバリング性能で、飛行中の高度維持や姿勢制御も精密に行い操縦者の負担を減少させます。GPSの補足数も向上しGPSのロストも大きく低減できます。その他では従来から直進アシストモードや自動飛行モード、連動散布はもちろん、散布のタイミングなど任意で細かい調整も簡単にすることが可能になりました。



新型制御装置の位置情報取得アンテナは取得するGPS衛星数が大幅に向上しています。従来は12~15個だった衛星数が、20~22個ほどまでに増加しました。山に囲まれた山間地でも多くの衛星数を取得できることで、良質なGPS信号を取得することが可能になり、GPSロストの可能性を減少させ安全なフライトを実現します。

04 直感で使える高度レーダー

INTUITIVE ADVANCED RADAR



従来の高度レーダーは、送信機に付属するタブレットを使って調節する必要があり、実際に飛行してみると風や場所などの環境変化や、作物の種類に応じて再度調整をしなければいけないことが多々ありました。簡単に直感で使えるドローンのためにタブレットやモニターを使わない高精度高度レーダーです。「維持したい高度に合わせスイッチを押すだけ。」たったそれだけで設定が完了します。様々な状況に応じて瞬時に高度変更が可能で、再設定する場合ももう一度スイッチを押すだけです。

05 衝突防止の障害物レーダー

COLLISION PREVENTION OBSTACLE RADAR

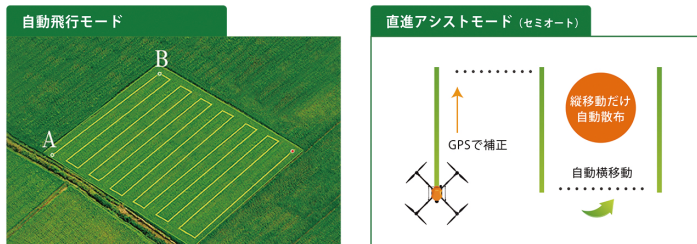


飛行中の安全性を向上するために、新型モデルより障害物センサーの搭載が可能になりました。最も飛行中のリスクが高い前方の135°の広範囲を高感度ミリ波レーダーで障害物検知します。センチ幅の送電線や木の枝などの障害物も検知することが可能で機体を安全に飛行させることができます。また耐薬・防水性に優れ、薬剤が付着しても安心です。

障害物と一定の距離まで近づくとその場でホバリングを行います。操作方法は高度レーダーと同様、スイッチを倒すだけで簡単にON/OFFを選択することが可能で、通常時はもちろん自動飛行や直進アシストでも作動します。

06 国内で使いやすい飛行モード

EASY-TO-USE FLIGHT MODE



A地点、B地点の上空でスイッチを押すだけで自動散布飛行が可能です。前後横移動、散布装置のON・OFFも全て自動制御します。前後移動時だけ散布装置がONになり、ホバリング時と横移動時は散布装置がOFFになるので薬剤を不用意に落下させることはありません。自動飛行中でもスティック1本で地点の延長や、短縮も可能になり、様々な形状の圃場でも対応することが可能で、従来の自動飛行機能よりも機能が向上しています。

初心者の方でも簡単に散布できるように、直進アシストモードが標準で装備されています。GPSを使用して飛行経路がズレないように自動で補正され、速度は15kmで固定、散布装置も緑線だけを散布するように連動散布します。ホバリング時や横移動時は散布装置が自動停止するので毎回操作する必要はありません。スイッチひとつで4m自動横移動でき、誰が操作しても簡単に同じ作業品質を保つことが可能です。

飛助に限らず日本の圃場では毎回設定する必要がある自動飛行より、ほとんどの操作が自動制御されている直進アシストモードが作業効率を向上します。